

**TableCheck、DNX Ventures などから総額 6 億円の資金調達を実施**  
累計調達総額 10.65 億円の。海外拠点新設と開発体制の強化を図り世界展開加速  
～社外取締役として福島氏、倉林氏、監査役として安井氏、川崎氏を招聘～

「Dining Connected 世界中のレストランとカスタマーの最良の架け橋になる」をミッションに、「TableSolution（テーブルソリューション）」と「TableCheck（テーブルチェック）」2つのレストランプラットフォームを開発・提供する株式会社 TableCheck（本社：東京都中央区、代表取締役：谷口 優、以下：テーブルチェック）は、DNX Ventures（本社：米カリフォルニア州サン・マテオ、マネージングディレクター：倉林陽）をリード投資家とし、既存株主である SMBC ベンチャーキャピタル株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：石橋 達史、以下：SMBCVC）との合計 2 社を引受先とする第三者割当増資を行い、総額 6 億円の資金調達を実施したことをお知らせします。当社はこれまでに、ジャフコ、SMBCVC、出井伸之氏、山田進太郎氏などから 4.65 億円の資金調達を実施しており、累計調達総額は 10.65 億円になります。

加えて、APAC（アジア太平洋）全域でのニーズ拡大に伴い、オーストラリアとタイに新たな拠点を開設し、2019年7月より本格稼働することをお知らせします。今回の新規開設により、テーブルチェックの営業拠点は国内 3 拠点（東京、大阪、福岡）と国外 5 拠点（韓国、シンガポール、インドネシア、オーストラリア、タイ）の計 8 拠点となりました。

調達した資金は、海外拠点新設と人材採用による世界展開のさらなる加速、飲食店業務の自動化・最適化をグローバル規模で実現するプロダクト開発体制の強化にあてる予定です。また、これら展望の実現をより強固なものとするべく、資金調達と同時に社外取締役として福島 純夫氏、倉林 陽氏を、監査役として安井 幸吉氏、川崎 美香氏を招聘し、経営基盤と組織体制の強化を図ってまいります。



SMBC ベンチャーキャピタル

#### 【資金調達に関して】

テーブルチェックは、クラウド型レストランマネジメントシステム「TableSolution」と、検索・予約サイト「TableCheck」からなるレストランデータプラットフォームです。2013年10月のサービス開始以来、ネット予約の最大活用による飲食店業務の自動化・最適化やユーザーエクスペリエンスの向上に取り組み、現在では19カ国約4,000店舗の飲食店・レストランに導入されています。さらに、ネット予約「TableCheck」の月間予約人数は約100万人まで到達しています。SaaS（Software as a Service）の重要指標である解約率は1%以下を維持しており、海外の導入店舗数は前年比2倍、国内でも1.7倍の成長を続けています。

#### ■資金調達の目的

今回調達した資金は、①海外拠点新設と人材採用による世界展開のさらなる加速、②プロダクト開発体制の強化に活用します。具体的には、2019年7月より本格稼働するオーストラリアとタイの2拠点に加え、2020年2月までにさらに2つの海外拠点（香港・ドバイ）を開設予定です。テーブルチェックは、日本発 SaaS として初めてグローバルホテルチェーンに採用されており、すでに中国、韓国、シンガポール、インドネシアなど APAC 主要国での導入実績があります。今後も APAC 全域での導入を加速するとともに、すでに IT 化が進むオーストラリアでの市場開拓を推進することで、さらなるグローバル市場での優位性を確立してまいります。

また、飲食店業務の自動化・最適化、ユーザーエクスペリエンスの向上をグローバル規模で実現するためのプロダクト開発体制を強化します。今後も、世界各国の主要な決済手段やグルメサイトとの繋ぎ込みを実装することで、世界中の飲食店とユーザーをシームレスに繋ぐプラットフォームとしての機能を拡充してまいります。

今後もテーブルチェックは、世界中の飲食店とユーザーの利便性向上と業界の発展にテクノロジーで貢献してまいります。



▲右から、倉林 陽氏、CTO John Shields、CEO 谷口 優、森田 諒氏、服部 将大氏(DNX Ventures)

### ■ DNX Ventures マネージングディレクター 倉林 陽 様 コメント

オンラインレストラン予約や顧客満足度の高いCRM など、飲食店運営に必要な機能を備えた TableCheck は、グローバル市場で高い成長が期待できる SaaS プロダクトです。インターナショナルで経験豊富な経営チームと共に、今後の国内及び海外での市場開拓の加速をご支援できればと考えております。

### ■ SMBC ベンチャーキャピタル株式会社 投資推進第一部 兼 投資営業第一部 部長代理 森田 諒 様 コメント

2017 年の出資以来、“最高のレストラン体験”を探究する「TableSolution」の優れたソリューションに、私たちは魅了され続けて来ました。その裏付けとして、導入店舗数 4,000 に達した現在においても、驚異的な継続率を維持し続けています。今回の資金調達により、海外展開の地歩を着実に固めてきた当社が、グローバルに通用する日本発の IT サービスとして大きく飛躍することを期待しております。

### 【新拠点開設について】

#### ■ 新拠点開設の背景

現地オフィス設立前から、複数ホテルチェーンや現地ホテルより「TableSolution」の導入要望を受けていました。こういった APAC 全域でのニーズの高まりに伴い、今後も積極的な現地オフィスの設立と現地社員の採用を進め、グローバルでのクライアント獲得・シェア拡大を進めてまいります。

#### ■ 今後の展開

オーストラリア、タイ 2 拠点に加え、2020 年 2 月末までに 2 つの営業拠点を香港、ドバイに新設することにより、APAC 全域におけるサービス導入を加速し、2020 年 2 月末までに海外 450 店舗のホテル内レストランや飲食店への導入を目指します。

#### ■ オフィス詳細

##### オーストラリアオフィスの詳細

◎所在地：[133 Market Street, South Melbourne, VIC 3205, Australia](#)

◎現地メンバー：Winston Hammill（ウィンストン・ハンミル）

イギリス出身。25 年に渡り、イギリス、香港などで有名レストランやホテルへのテクノロジーソリューションの導入に携わった経験を持つ。

##### タイオフィスの詳細

◎所在地：[Level 18, Park Ventures Ecoplex 57 Wireless Road, Lumpini, Pathumwan Bangrak District, Bangkok 10330 Thailand](#)

◎現地メンバー：Pornthiwa Nawanuch（ポーンシワ・ナワヌチ）

タイ出身。17 年に渡り、ホスピタリティ産業に従事。セールス、IT ネットワーク、生産コントロール、ホテル運営ソフトウェアなど多岐にわたる業務に携わった経験を持つ。

## 【社外取締役について】

### ■プロフィール

#### 福島 純夫（ふくしま すみお）氏

東京大学経済学部卒業。住友銀行パリ支店長、住友ファイナンスインターナショナル社長、大和証券 SMBC 専務取締役市場本部長、ゆうちょ銀行執行役員副社長を歴任。多摩大学大学院経営情報学研究科客員教授を務めた後、2018年1月よりカーディフ損保株式会社にて監査役に就任。経営・経済に関するグローバルな知見を有し、また数々の金融機関における経営実績を持つ。

◎就任時期：2019年6月

#### 倉林 陽（くらばやし あきら）氏

富士通および三井物産にて日米でのコーポレートベンチャーキャピタル業務を担当後、Globespan Capital Partners 及び Salesforce Ventures の日本投資責任者を歴任。2015年3月よりDNX Ventures マネージングディレクター。SaaS/Cloud 分野では累計50社への投資実績を保有。同志社大学博士（学術）、ペンシルバニア大学ウォートンスクール経営大学院修了。著者「コーポレートベンチャーキャピタルの実務」（中央経済社）。

◎就任時期：2019年7月（予定）

## 【監査役について】

#### 安井 幸吉（やすい こうきち）氏

慶應義塾大学文学部社会学科卒業。1973年サントリー株式会社に入社。業態開発や宣伝事業を担当した後、日本サブウェイ株式会社へ出向、同社でマーケティング部長と営業部長を務める。その後、1998年にダイナック株式会社へ出向。執行役員として店舗開発部部長、事業推進本部副本部長を歴任。飲食業界における経営全般の豊富な実績と経験を持つ。

◎就任時期：2019年6月

#### 川崎 美香（かわさき みか）氏

慶應義塾大学総合政策学部卒業。1997年日本銀行入行。金融システムの信用維持のための金融機関等の調査を担当した後、2003年に朝日監査法人（現 あずさ監査法人）入社。KPMGタイ事務所、KPMGインドネシア事務所出向を経て2015年あずさ監査法人帰任、2016年よりKPMG税理士法人。公認会計士としての専門知識や、当社が事業拡大を目指す東南アジア市場ビジネスにおける幅広い見識を有する。

◎就任時期：2019年6月

### ■TableSolution について

「TableSolution（テーブルソリューション）」は、レストランの予約/顧客管理やネット予約などが一体となった、クラウド型レストランマネジメントシステムです。オウンドメディアとネット予約の最大活用による「レストランオペレーションの自動化と最適化」を実現しています。2019年7月現在、利用継続率は99.65%<sup>\*1</sup>、日本を含む世界19カ国約4,000店舗に導入されています。

**【主な機能】** 送客手数料0円のネット予約「TableCheck」、レストラン特化型スマホ決済サービス「TableCheck Pay」、ネット予約上での系列店への自動誘導、クレジットカード決済（無断キャンセル抑止）、18カ国語対応、グルメサイト連携、電話連動機能（CTI）、電話自動応答「みせばん」（特許取得済）、POS連携 など

<sup>\*1</sup> 月々の契約店舗数から「閉店」と「休止」と「新店舗（オープン前）」以外の解約店舗数を除いた2018年12月～2019年5月の平均値

### ■会社概要

- 会社名：株式会社 TableCheck (<https://corp.tablecheck.com/>)
- 代表者名：代表取締役社長 谷口 優 (  @taniguchi1388 )
- 所在地：東京都中央区銀座 2-14-5 第27中央ビル 6F
- 設立年月：2011年3月
- 資本金：10億7,163万8,010円（資本金・資本準備金含む）
- 事業内容：クラウド型レストランマネジメントシステム「TableSolution」、飲食店ネット予約「TableCheck」の開発・提供

➤ 拠点：8 拠点（国内 3：東京本社、大阪、福岡 / 海外 5：韓国、シンガポール、インドネシア、オーストラリア、タイ）  
「Dining Connected 世界中のレストランとカスタマーの最良の架け橋になる」ことをミッションに事業を展開するレストランテックカンパニー。世界中の飲食店と消費者を繋ぐプラットフォームを創造し、テクノロジーを活用した次世代の「おもてなし」を実現します。社内公用語は英語、17 カ国籍（2019 年 7 月 1 日時点）の社員からなるグローバルなチームで、業界のイノベーターとして常にマーケットをリードしています。

**■本プレスリリースに関するお問い合わせ先**

株式会社 TableCheck 広報担当：仁木、望月

TEL：03-5565-0112 / FAX：03-5565-0118 / E-mail：[pr-jp@tablecheck.com](mailto:pr-jp@tablecheck.com)